



浜田市立 長浜小学校

浜っ子だよ!

子どもたちの成長を促したもの



校舎周辺の桜の木に、ほんのりとピンク色に色づいた蕾が目立つようになりました。春はすぐそこまで来ているようです。

いよいよ明日は令和5年度の卒業証書授与式です。長浜小学校開校150年目の節目の年の最高学年として、1年間頑張ってきた37名の晴れ舞台。式に参加する4・5年生、来賓、保護者の皆様、そして教職員に見守られる中で、しっかりと卒業証書を受け取ってほしいと願っています。私も、証書を手渡す際には、一人一人と目を合わせて証書を渡します。精一杯の「おめでとう」の気持ちを込めながら…。人生のいくつかある節目の一つである小学校卒業を素晴らしいものにしたいと思っています。

また、22日は修了式です。1年生から5年生も、それぞれの学年の教育課程を修了した証として修了証を受け取ります。この1年で心も体も、そして頭も立派に成長した自分自身をしっかりと褒め、堂々と修了証を受け取ってほしいと願っています。

日々の成長というのはあまりにも小さく気づきにくいものですが、子どもたちのふとした言動やしぐさに成長を感じることがあると思います。そうです。子どもたちは日々確実に成長しているのです。どうか、今年度の終わりにあたり、子どもたちの成長と頑張りをしっかりと認め、いっぱい褒めていただきたいと思います。それが、子どもたちの可能性の芽を伸ばしていくことになるのです。

可能性の【芽】と書きましたが、子どもは誰もが、伸びる【芽】をもっています。しかし、その【芽】は、私たち大人が伸ばそうと必死になって引っ張っても伸びるものではありません。「伸びよう」「伸びたい」という、子ども自身の意思がなければ、その【芽】は眠ったままです。その【芽】は、子どもがその気になることで芽生え始め、やる気を沸き立たせて夢中になって取り組むことで、たくましく、しなやかに、そして大きく伸びていくのです。その時に大切になるのが、子どもたちを温かく見守り、時に優しく手を差し伸べ、時にそっと背中を押し、機に応じて熱く語り、諭す大人の力・存在だと考えます。それはまるで、植物に降り注ぐ温かな日差しのように…。

この1年間で、長浜っ子242名が大きく成長できたのは、家庭・地域・学校の三者が手を取り、力を合わせ、大人としてたくさんの愛情を子どもたちに注いだからだと思います。今年度の始まりにお話ししました【みんなが かがやく 長浜小学校 ～今を大切に～】の合言葉のように、子どもたちの成長を促し続けてくださった保護者・地域の皆様も、間違いなく輝いていました。

この1年間、長浜小学校に対しまして、ご理解とご協力をいただいた多くの方々に心より感謝いたします。来る令和6年度も【みんなが かがやく 長浜小学校】の実現のために、変わらぬご支援をお願いいたします。

写真で振り返る【長浜っ子の3学期】

あっという間の3学期。こうして短く感じるのは、それだけ毎日の学校生活が充実していた証拠だと思います。始業式で話した「まとめ」と「準備」を意識し、242人の長浜っ子は【実行力】を発揮しながら、1日1日を大切に過ごしました。いつも元気いっぱい、明るく、前向きな長浜っ子の姿はきらきら輝いていました。



1年生：昔遊び体験



2年生：防犯教室



3年生：点字学習



4年生：体育（持久走大会）



5年生：ミシン学習



6年生：キャリア教育（地域医療教育）



1月 浜っ子集会



1月 書き初め会



2月 ふわふわ集会



2月 今年度最後の参観日



3月 浜っ子班遊び



3月 6年生を送る会

どのシーンも名場面！

みんながかがやく長浜小学校でした！！

素敵な思い出がまた一つ…

楽しかった浜っ子班遊び

3月5日（火）、この1年、様々な活動を一緒におこなってきた浜っ子班での最後の思い出作りの場として、ロング昼休みを利用した浜っ子班遊びの時間が設けられました。各班の6年生が中心となり、班のみんなが楽しく取り組めて、思い出に残る遊びを考えてくれました。校庭で思いきり体を動かす遊びを考えていた班もあったのですが、当日はあいにくの雨。急遽、すべての班が校舎内で遊ぶことになりました。

素敵なのはここからでした。急な変更にもかかわらず、6年生は下級生も楽しめる室内でできる別の遊びを考えてくれました。そして、実際の浜っ子班遊びにおいても、下級生に優しく声をかけたり、順番を譲ったりしてくれました。笑顔を決やさず、班のみんなが楽しめる雰囲気を作ってくれたのでした。



1年生から5年生も、リーダーである6年生の指示を聞きながら、ルールを守り、誰もが楽しめる時間になるよう協力していました。どの班からも笑い声や歓声が聞かれ、またたくさんの笑顔の花が咲いていました。たった1年前、こうした班活動の場では、緊張した顔でおとなしくしていた1年生が、伸び伸びと、大きな声を出しながら楽しそうに遊んでいる姿から、1年という時間の流れを改めて感じました。

優しさ溢れる6年生、そんな6年生との思い出を作ろうとする1年生から5年生。班ごとに分かれてはいましたが、学校全体が温かく、優しい空気に包まれた瞬間でした。

引き継がれたバトン

学校の3月は、リーダーとして1年間学校を引っ張ってこられた6年生から、次年度のリーダーである5年生に伝統のバトンが渡される大切な月です。学校は毎年こうして、伝統と歴史をつないでいきます。今年度、開校150周年を迎えた長浜小学校では、このバトンパスが長きに渡って、毎年大切に大切にされてきたのでした。そのバトンが、今年度もしっかりと6年生から5年生へと引き継がれました。

3月5日の校外班会では登校班の班長・副班長のバトンが、6日の委員会活動では各委員会の委員長・副委員長のバトンが5年生（中には4年生の場合もありますが）に渡りました。バトンは目には見えませんが、どの子どもたちもこのバトンを知っています。たとえ目には見えなくても、その年の最高学年が大切に持って走り続けてきた長浜小学校の伝統のバトンなのです。

しっかりとバトンを受け取った5年生は、次の日から長浜小学校の新リーダーとして、早速走り始めたのでした。



新班長を先頭に登校

環境委員会の朝の当番活動

笑顔と感謝がいっぱい！！

【6年生を送る会】

3月7日（木）、6年生を送る会が盛大に開催されました。この会は、来年度のリーダーとなる5年生が初めて企画・準備・運営のすべてを担当した会でした。3学期になってから、この会を成功させるために、多くの時間をかけて準備を進めてきました。その甲斐あって素敵な6年生を送る会になりました。

6年生に向けた各学年の出し物には、感謝の気持ちがたくさん詰まっていました。低学年は歌やダンス、さらには手作りのプレゼントを贈ってくれましたが、その一生懸命な姿に感動した6年生もいました。各学年の出し物を見守ったり、企画に参加したりする6年生の顔には、自分たちが主役であることに対する照れとともに、嬉しさや喜びも滲んでいました。会の終わりには、目元をそっとぬぐう6年生もいて、下級生の思いがしっかりと伝わったことが分かりました。

この会は、1年間、下級生のために、時に先頭に立って引っ張り、時に後ろからそっと背中を押し、【みんなが かがやく 長浜小学校】の実現に向けて頑張り続けてくれた37人の6年生への、下級生からの贈り物だったように思います。

たくさんの笑顔と、お互いへの感謝の気持ちがいっぱい溢れた6年生を送る会。6年生には、この日の嬉しさ、喜びを忘れることなく、胸を張って新たな世界へ旅立ってほしいと思います。



1年生 プレゼントわたし

2年生 歌とダンス

3年生 長縄対決



4年生 学校に関するクイズ

5年生 玉入れ対決

6年生 ダンスのお返し



照れながら入場



最後は6年担任から在校生へお礼の言葉



花道の中を退場



手作りのくす玉割り

令和6年度 4月の主な行事

- 8日（月）着任式 1学期始業式
- 9日（火）入学式
- 10日（水）給食開始 1年生：14：10下校（19日まで）
- 16日（火）第1回PTA評議員
- 17日（水）眼科検診（全校）
- 18日（木）全国学力・学習状況調査（6年生）
- 23日（火）参観日・PTA総会・学級懇談



★あくまでも予定ですので、変更になることもあります。